

中途退学防止への取り組み

主な要因と対策

主な要因と対策

■中途退学の主な理由

経済的、進路変更、病気療養等

■中途退学防止のための取組

クラス単位の担任・副担任制を取り入れており、学生の学校生活を学習面から生活面までを、一人ひとりサポートしています。

定期的に個別面談を実施し、保護者会や三者面談も行っています。

また、学生の出欠管理はデータで即時管理を行い、毎週の運営会議の中で長欠者やその他問題を抱える学生の報告を行い、スタッフ全員で状況把握をしています。

中途退学低減に向けては、いろいろなスタッフが相談対応を行うようにしています。

また、心理面では専門のカウンセラーが常駐しているSSCと連携をとりサポートし、学習面では補修授業を行って個別サポートを行っています。

○進路変更委員会

滋慶学園グループでは、各校に進路変更委員会を設置しています。

進路変更並びに家庭の都合での転居について等、グループ校間での転校並びに同一校での転科について、相談や手続きについてのサポートを行っています。

各校の担当委員が連携し、一人ひとりの学生にとって最適な進路変更と中途退学防止に寄与しています。

○SSC(スチューデントサービスセンター)

SCC(スチューデントサービスセンター)は、心理専門カウンセラーが、学生の悩み問題を一緒に解決していく「相談サポートシステム」です。悩みの種類に制限はなく、秘密厳守となっているので、安心して利用ができます。

学生の相談内容は、授業に対しての悩みや問題、学費の問題、人間関係、家庭の問題等、さまざまです。

学校から徒歩5分の場所に、SSC(スチューデントサービスセンター)を設置し、学生が利用しやすい環境を整えています。